

2020 年 5 月吉日

地域薬剤師会各位

帝京大学医学部附属病院
がんセンター長 関 順彦
薬剤部長 安野伸浩

『がん薬物療法における』トレーシングレポートの開始について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、当院では、外来患者さんに対するがん薬物療法の有効性・安全性向上のために保険薬局からのトレーシングレポート（服薬情報提供書）の FAX 受信を開始することになりました。送信していただいたトレーシングレポートは、薬剤部で集約し、医師へ情報伝達を致します。

本トレーシングレポートを積極的にご活用いただき、薬物治療の有効性と安全性の向上に繋がっていただければと思います。

下記の期日より運用を開始する予定となりましたのでお知らせいたします。

何卒ご理解・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

記

『がん薬物療法における』トレーシングレポート開始

FAX 受信開始日：2020 年 6 月 1 日（月）

以上

なお、当院の運用の詳細につきましては、別紙「当院におけるトレーシングレポートの運用について」をご確認ください。

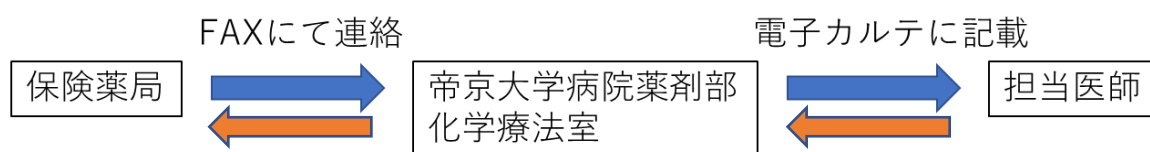
問合わせ先
薬剤部 化学療法室担当
代表：03-3964-1211（内線：7818）

当院におけるトレーシングレポートの運用について

がん薬物療法を受けている患者さんに、悩みや副作用・アドヒアランスなど薬学的管理を行う上で、医師にも情報提供を行った方がよいと考えられる事象については、当院薬剤部化学療法室担当まで FAX にてご連絡ください。電子カルテに記載し医師に伝達を行います。情報提供の方法として、所定の様式（下記 URL）を作成しましたので、ご活用ください。既に薬局で独自に使用しているものがあればそちらを使用していただいても結構です。

URL;<http://www.teikyo-hospital.jp/hospital/section/cancer/info.html>

<トレーシングレポートの流れ>



患者さんから聴取した情報の内、緊急性が認められる症状については担当医師に連絡するよう患者さんにご指導をお願いします。緊急性の判断がつかない場合や悩む場合には当院薬剤部化学療法室担当までご連絡ください。

なお、患者さんには、当院がんセンター作成のお薬手帳を用いて下記の情報を提供致します。

《患者さんへの配布物》

- ・レジメン名
- ・レジメンのスケジュール
- ・レジメンの詳細(支持療法薬など)
- ・主な副作用・副作用の評価

当院で実施のレジメンにつきましては、上記 URL で確認することができます。

併せてご活用くださいますようお願い申し上げます。

※ 疑義照会につきましては、従来通り帝京大学病院薬剤部調剤室(03-3964-1211 内線:30101)まで連絡をお願い致します。

帝京大学医学部附属病院 薬剤部 化学療法室担当
03-3964-1211 (内線:7818)